

養 護 計 画

運営理念

- ★ 私たちは、私たちの子どもたちが、アットホーム（家庭的）な居場所で、
ゆっくりと安心して成長していけるよう努めます。
- ★ 私たちは、私たちの子どもたちが、私たちとの人間関係の中で、
愛されていることを実感し、人を愛することができるよう努めます。
- ★ 私たちは、私たちの子どもたちが、着実に自己肯定感を育み、
将来、地域の中でしっかりと自立できるよう努めます。

基本方針

- 1) 「リスクマネジメントマニュアル」が徹底された小舎制施設の中で、可能な限り家庭に近い居場所を保障し、安全かつ安心して育つことができる生活環境を創ります。
- 2) 信頼関係（愛着関係）を構築するため、個別対応や心理療法的アプローチを重視し、子どもたちにとって、いつまでも“心のふるさと”となりうる関係性を創ります。
- 3) 「児童ケアガイドライン」や「子どもの権利ノート」を遵守することで、子どもの権利が擁護され、自己肯定感が育まれる養育環境を創ります。
- 4) 自立援助ホームや退所児童等アフターケア事業などの成果を取り入れ、当事者の視点を大事にした実効的な自立支援システムを創ります。
- 5) 市民活動組織や地域自治組織と連携し、市民参画や情報公開を進めることで、開放的・民主的・快活的な組織運営基盤を創ります。
- 6) 自治体をはじめ、多様な社会資源との協働を通して、地域ニーズに応じた多角的・高機能的な社会的養護事業を創ります。
- 7) マネジメント能力を有するとともに、自主的な研究や自発的な改革に挑み続ける人材が育成される組織風土を創ります。
- 8) 全ての職員が、バーンアウトや施設内虐待など、孤立や暴走に陥ることがないように、ミッションの共有とチームワーク（仲間意識）を大切にした職場風土を創ります。